

第8回野口国際ビジネス交流会

『誤ったサプリメントの摂り方・考え方』

浅野 嘉久 (あさの よしひさ)

米国財団法人 野口医学研究所 創立者・名誉理事 医学博士



1942年東京生まれ。1964年東京理科大学理学部卒業、東京大学医学部栄養学教室(第二生化学)研究生修了。医学博士。64年6月持田製薬に入社。その後エッソ・スタンダード石油、ブリストル・マイヤーズ社を経て1982年(株)イー・エス・エーを設立。1983年野口医学研究所設立準備委員。1987年米国財団法人野口医学研究所の活動に専念するため転身。1989年同財団専務理事。現在、一般社団法人野口医学研究所会長理事を兼務し、米国および世界各国の医師、コ・メディカルスタッフのための医学交流促進、海外在住邦人の健康管理事業、人間ドック[®]、ドクターホットライン[®]、健康食品110番事業などに携わる。全国各地で開催されるセミナーの講師としても活躍中。2010年7月よりトーマス・ジェファーソン大学教授会メンバー客員教授。

『野口記念国際画像診断クリニック』での癌治療の流れに関して ~画像で見える癌はTomotherapyで治す~

佐藤 俊彦 (さとう としひこ)



1960年福島県生まれ。福島県立医科大学卒業と同時に、同大学放射線科に入局。日本医科大学第一病院放射線科助手、獨協医科大学放射線科助手、鷲谷病院副院長を経て、97年宇都宮セントラルクリニック(現・(医)DIC宇都宮セントラルクリニック)を設立。95年(有)ドクターネット(現・(株)ドクターネット)を設立。08年(医)DIC理事。10年(株)AIM JAPAN・11年Medical Research(株)を設立、(株)共生医学研究所取締役に就任。著書：『がんでは死なない！ポケにもならない！』『医療崩壊 回避できず』『100歳まで現役で生きる人のシンプルな習慣』『だから放射線科医はおもしろい！』

『講演テーマ』

星野 泰三 (ほしの たいぞう)



医学博士。1988年東京医科大学卒業。同大学大学院にて腫瘍免疫を研究。1994年米国国立衛生研究所(NIH)にてフェロシップを受け、がん遺伝子の研究、再生不良性貧血の原因解明に関する研究、さらに先天性再生不良性貧血の原因究明につき米国血液学会ワークショップに従事。QOLを重視した腫瘍免疫を臨床的に探求。2002年ブルミエールクリニック開設。同クリニック医院長就任。2003年東京・京都統合医療ビレッジ開設。同クリニック理事長就任。

日時 2013年3月19日(火) 14:00~18:00

受付 13:30~14:00
講演会 14:00~15:30 浅野 嘉久
15:40~16:00 佐藤 俊彦
16:10~16:30 星野 泰三
懇親会 17:00~18:00

場所 米国財団法人 野口医学研究所 2階 大会議室
〒105-0001
東京都港区虎ノ門1-22-13 虎ノ門秋山ビル2階
TEL: 03-3501-0130

会費 5,000円/名
※先着80名様で締切とさせていただきます。

申込 野口医学研究所HPからお申込み下さい。
<http://www.noguchi-net.com/>

主宰 米国財団法人野口医学研究所 参与会
会長 安東 恭助

